



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 日本空調サービス株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 4658 URL <http://www.nikku.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 東海男  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 田中 洋二 (TEL) 052-773-2511  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	27,364	11.0	1,275	120.8	1,326	99.8	701	119.6
25年3月期第3四半期	24,643	0.5	577	△27.7	663	△23.5	319	△3.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,259百万円(180.0%) 25年3月期第3四半期 449百万円(33.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	81.40	80.62
25年3月期第3四半期	37.07	36.92

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	24,546	13,005	46.9
25年3月期	24,514	12,106	43.4

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 11,504百万円 25年3月期 10,650百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
26年3月期	—	16.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	21.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成26年3月期(予想)の期末配当の内訳 普通配当 16円00銭 記念配当 5円00銭

配当予想の修正については、本日(平成26年1月31日)公表いたしました「平成26年3月期 配当予想の修正(創業50周年記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	1.2	1,500	13.9	1,600	13.9	800	12.4	92.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	9,946,000株	25年3月期	9,946,000株
26年3月期3Q	1,326,186株	25年3月期	1,326,186株
26年3月期3Q	8,619,814株	25年3月期3Q	8,619,868株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や株価上昇を背景に個人消費が底堅く推移し、消費税率の引き上げ前の駆け込み需要もあって住宅投資も大幅に増加しました。公共投資は、復興需要や緊急経済対策の効果から高い伸びが続いております。設備投資は、企業収益の回復を受けて持ち直してきました。しかしながら、ビルメンテナンス業界においては、引き続き施設の維持管理コストの見直し意識が強く厳しい環境が続いております。

このような経営環境の中、当社グループにおいては、サービスを提供する現場でのお客様との接点を最重要視し、当社のノウハウを活かした設備診断、ソリューション提案、省エネや省コスト提案を通じてお客様の潜在的ニーズの掘り起こしに努め、新規物件の獲得や既存契約の維持に取り組んでまいりました。その結果、大型FM現場の増加や不採算現場の利益改善努力をおこなったこと、子会社を中心とした太陽光発電設備設置工事等が好調に推移したことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は273億64百万円(前年同期比11.0%増)となり、利益面につきましても、営業利益は12億75百万円(前年同期比120.8%増)、経常利益は13億26百万円(前年同期比99.8%増)、四半期純利益は7億1百万円(前年同期比119.6%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて0.1%増加し、245億46百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.5%減少し、140億75百万円となりました。これは主に、現金及び預金が12億22百万円、たな卸資産が8億42百万円それぞれ増加し、受取手形・完成工事未収入金等が22億78百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.4%増加し、104億71百万円となりました。これは主に、投資有価証券が6億53百万円増加し、土地が2億11百万円、建物(純額)が1億93百万円それぞれ減少したことなどによります。

## (負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.0%減少し、115億41百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて6.3%減少し、91億48百万円となりました。これは主に、その他流動負債が4億69百万円、未払法人税等が65百万円それぞれ増加し、支払手形・工事未払金等が4億74百万円、短期借入金が4億45百万円、未払費用が2億91百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて9.4%減少し、23億92百万円となりました。これは主に、長期借入金が2億90百万円減少したことなどによります。

## (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて7.4%増加し、130億5百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末の43.4%から46.9%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの中核事業である建物設備メンテナンス及びその重要な補完的役割を担う建物設備工事におきましては、復興需要による持ち直しの動きが見られるものの、欧州や新興国の景気動向及び消費税増税後の景気減速懸念等で、依然として先行き不透明な状況が続いております。また、震災後には一時的に一部の投資計画が先送りされる動きも見られた一方で、毀損した生産設備の復旧や節電意識の高まりによる省エネや省コストへの関心が高まっております。

このような経営環境の中、よりお客様との接点を重要視し、「設備診断」「ソリューション提案」「省エネ・省コスト提案」に注力して、メンテナンス・リニューアル工事の拡大を図ってまいります。

よって、平成26年3月期の通期業績見通しは次のとおりとなります。

	連結	
売上高	36,000百万円	前期比 1.2%増
営業利益	1,500百万円	前期比 13.9%増
経常利益	1,600百万円	前期比 13.9%増
当期純利益	800百万円	前期比 12.4%増

なお、上記の見通しは、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,667	4,890
受取手形・完成工事未収入金等	9,558	7,280
電子記録債権	48	64
たな卸資産	349	1,192
その他	679	659
貸倒引当金	△14	△11
流動資産合計	14,289	14,075
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,587	3,393
土地	4,330	4,118
建設仮勘定	6	63
その他(純額)	215	236
有形固定資産合計	8,140	7,812
無形固定資産		
ソフトウェア	81	70
その他	30	57
無形固定資産合計	111	127
投資その他の資産		
投資有価証券	1,525	2,178
その他	485	390
貸倒引当金	△37	△37
投資その他の資産合計	1,972	2,531
固定資産合計	10,224	10,471
資産合計	24,514	24,546

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,342	3,868
短期借入金	1,093	647
1年内返済予定の長期借入金	419	407
未払金	1,769	1,804
未払費用	1,311	1,020
未払法人税等	240	305
受注損失引当金	0	59
資産除去債務	21	—
その他	566	1,035
流動負債合計	9,765	9,148
固定負債		
長期借入金	1,212	921
退職給付引当金	912	925
役員退職慰労引当金	418	337
執行役員退職慰労引当金	3	6
その他	95	201
固定負債合計	2,642	2,392
負債合計	12,407	11,541
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,139	1,139
資本剰余金	1,173	1,173
利益剰余金	8,609	9,034
自己株式	△660	△660
株主資本合計	10,262	10,686
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	383	776
為替換算調整勘定	4	40
その他の包括利益累計額合計	388	817
新株予約権	24	45
少数株主持分	1,431	1,455
純資産合計	12,106	13,005
負債純資産合計	24,514	24,546



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	24,643	27,364
売上原価	20,757	22,842
売上総利益	3,885	4,522
販売費及び一般管理費	3,308	3,247
営業利益	577	1,275
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	28	32
保険配当金	26	1
受取保険金	25	7
その他	25	27
営業外収益合計	107	71
営業外費用		
支払利息	13	11
減価償却費	3	3
その他	4	5
営業外費用合計	21	20
経常利益	663	1,326
特別利益		
固定資産売却益	2	76
負ののれん発生益	—	36
資産除去債務戻入益	—	21
債務免除益	—	9
新株予約権戻入益	—	2
特別利益合計	2	146
特別損失		
固定資産売却損	0	67
固定資産除却損	0	3
特別損失合計	1	70
税金等調整前四半期純利益	664	1,402
法人税等	306	591
少数株主損益調整前四半期純利益	357	811
少数株主利益	38	109
四半期純利益	319	701

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	357	811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	91	402
為替換算調整勘定	0	44
その他の包括利益合計	91	447
四半期包括利益	449	1,259
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	407	1,130
少数株主に係る四半期包括利益	41	128

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。